

十四小だより

弥富市立十四山西部小学校

学校だより 第9号

令和6年6月6日



田植え



5月30日にJAの講師の先生をお招きして、1年生と5年生がペアになり、田植えを行いました。田植えの方法を聞いた後、田んぼに入ると、泥のヌルとした感触に「ひえ〜」「気持ち悪い」など声をあげながら指定された場所まで歩いていきました。その後、苗を2、3本ずつ分けながら植えていきました。雨が降った後で若干水が多かったせいか、背の低い1年生はおしりも濡れてしまうほどでした。4列ほど植えた後、顔を上げた子どもたちは達成感に満ちた笑顔でした。

ほんのわずかな作業ではありましたが、農家の方の大変さに触れることができました。作業に夢中で、つい、泥のついた手で顔を拭いてしまい、顔が泥だらけの子がいました。服ももちろん泥だらけでした。作業後は5年生が1年生の手足についた泥や汚れをきれいに水道で洗い流してあげるなど、優しく対応している姿がほほえましかったです。

保護者の皆様には、着衣の準備でお世話をおかけしました。ありがとうございました。



歯の優良児童



健康診断が終わり、今年も歯の優良児童が選ばれました。今年、選ばれた6年生の優良児童は右の5人です。私たちもしっかり歯磨きをして口の中の病気やトラブルを防ぎたいものです。歯磨きをすると、口の中の病気からくる全身疾患を予防することにもなるそうです。良い歯を保ち、さらに健康を保持したいものです。

学年スピーチが始まりました！



十四山西部小学校では、1年間ですべての児童が全校児童の前で話をする機会を設けています。その学年スピーチが3日の朝礼で始まりました。トップバッターを務めたのは、以下の6人です。今年度初のスピーチでしたが、皆、とても堂々としていました。



1年生



3年生



3年生



4年生



5年生



6年生